

～石巻ではじまる、子どもが主役のこどものまち～「子どものまち・いしのまき 2016」10月1日・2日
震災後、「みんなで子どもの夢を応援しよう！子どもが主役のまちをつくろう！」という思いで2012年から始まり、今年で5回目です。ハローワークでお仕事をさがし、お仕事をし給料をもらい、お買い物をします。ユニセフのブースでも毎年趣向を凝らし、今年は「外国コインの仕分け」をする「お仕事」10分で「3マキー」（専用通貨）。世界各国のコインの中から、アメリカや韓国、中国、ユーロなどを一生懸命に見つけ出してくれました。



菅原副市長が子どもたちの応援に来てくださいました。

せんだい地球フェスタ 2016 10月10日(月・祝)

今年のテーマは **Celebrate our differences!**

“ちがうっておもしろい” @仙台国際センター展示棟

県内の国際交流・国際支援に関わる

62団体が参加しました。マスコット

の「チッキー」が「25周年」を表

す旗を持っています。ユニセフのブース

では、「ガチャポン de ユニセフ募金」

(景品付き)、クイズ、「たまごのき」のシール投票など。

ユニセフをお知らせする資料をいろいろ取り揃えて、ブ

ースを訪れる方々にお渡しすることができました。初め

て参加のユニセフ・ボランティアさんも多く、世界の食

べ物はじめ雑貨小物販売などにも興味津々でした。「難

民を知る」ワークショップへも6名が参加でき、今後の

活動の参考となりました。ユニセフ・クイズには 150

名、ガチャポン募金には 228 名が協力してくださいま

した。とても素敵な一日となりました。



出前授業を行いました

9月15日・・・名取市立増田小学校6年生 149名

9月30日・・・名取市立ゆりが丘小学校6年生 73名

それぞれ90分のユニセフ出前授業でした。はじめに

「自分たちの毎日の様子」を振り返ります。「私たちの当

たり前」が手に入らない人々が多いことを知らせます。

安心して眠れ、ご飯が食べられ、学校で学ぶことができ

ることの幸せ。これらが実現できない人たちに、日本の

私たちは何ができるのか、考えるきっかけになりました。

水運びやマラリアを予防する蚊帳、脱水症から命を守る

経口補水療法、地雷のレプリカ、ビタミンAなどを手に

取っての体験学習も行いました。世界のことに目を向け

ようという年代でもあり、今後の調べ学習の導入部分に

なったかと思えます。支援のキーワード「自立」と「予

防」も印象に残ったことでしょう。



たいせつなところは熱心にメモを取ります。



栄養不良を見つける「二の腕を測るメジャー」を使ってみます。

◆◆◆「やさしさをありがとう。子どもたちの笑顔&笑顔！」写真展

子どもの笑顔は明るい未来を象徴します。そして、私たちの願いは「子どもたちが笑顔で毎日を過ごせる世界」を実現することです。「笑顔の写真展」の開催に向けて、少しずつ「笑顔」の写真を集めているところです。多くの人たちの優しさで、笑顔が広がっていきます。開発途上国の子どもたちが笑顔になれるように、ユニセフを通してのご支援をよろしくお願いいたします。

